

日 時	令和8年1月15日(木) 14:00~14:50
学校名/機関名	栃木市立皆川中学校
対 象	2年生(15名)、保護者(13名)、教員(4名)
講 師	奥山 浩司 氏(日本プラスター株式会社 代表取締役)
内 容	<p>「立志の意義を理解し、将来の夢や目標に向かって努力する態度を養う」というねらいのもと、中学2年生を対象とした立志式記念講話を行いました。</p> <p>講話の冒頭、「仕事とは人様に幸せや喜びを提供し、対価を得る尊いものである」という考えを伝えました。</p> <p>また、イチロー選手の小学生時代の作文を引用し、夢に対して「本気」になることの大切さを強調しました。「今は夢がなくても、自分の『好き』や『得意』なことをとことん追求し、最高の自分を目指してほしい」というメッセージを送りました。そして人生を豊かにするための「成功の方程式」として、能力・情熱に加え、特に「考え方」が重要であると語りました。</p> <p>正しい考え方を養うための習慣として、読書や新聞購読を通じて世の中に関心を持つことを提案しました。さらに、自分を客観的に見つめるための「日記をつける習慣」と、周囲に幸運を引き寄せるための「明るい挨拶」の実践を呼びかけました。これらは、素直な心で物事を見極める力を養い、夢をかなえるための土台になると熱意を込めました。</p> <p>最後に、閉校を控え新しい環境へ進む生徒たちへ、期待とワクワク感を持って未来を切り拓いてほしいとエールを送りました。</p>

